

阪神大震災支援

感謝の気持ち 女性の笑顔で

9月に写真展 モデル500人を募集

阪神大震災時に寄せられた支援に対する感謝の気持ちを、女性の笑顔の写真で発信する写真展「Merry in Kobe 2001」が9月13〜25日、神戸市中央区の神戸ハーバーランド・オーガスタプラザで開催される。主催する実行委員会は、女性モデル約500人を募集している。

神戸21世紀・復興記念事業の一環。女性の笑顔や展覧会を開くなどの活動を続けているアートディレクター、水谷孝次さん(50)が企画した。

水谷さんは、倒壊した阪神高速道路など被災地の写真を使って「Come together for Kobe」という3枚のポスターを作成。東京都内の私鉄の駅に掲示したり、展示会で販売した収益を義援金と

毎日新聞

新希望

「希望新聞」編集室は
〒650-0023 神戸市
中央区栄町通4の3の5、
毎日新聞神戸支局内
FAXは078・371・7615
終日受け付けます。



女性の笑顔の写真を集めた水谷さんの展覧会

して寄付するなど、被災地支援活動を行ってきた。

撮影した写真には、モデルの女性に自筆のメッセージを書き込んでもらい、オーガスタプラザ内に展示する。

水谷さんは「Merry」とは、楽しい、幸せ

サマーキャンペーン 参加者を募集

ボランティア・チーム「ノーサイド」

ボランティア・チーム「ノーサイド」(山取恒夫代表)は、独居の高齢被災者の話し相手や買い物の代行、生活支援などのボランティア活動を行う「2001サマーキャ

福という意味。21世紀はメリーの時代だと思えます。復興してきた被災地から、少女たちの笑顔で感謝を表現したい」と話している。

参加無料。申し込みは30日までに実行委(078・360・6001)へ。【西田進一郎】

ンプ」の参加者を募集している。7月16日〜9月15日の間に7日以上参加できることが条件。被災者のほかに路上生活者への食料や物資の供給、傷病者の支援などの活動もある。あわせて活動資金や支援物資、バザー用品の提供も呼びかけている。山取代表(090・3865・9899)。